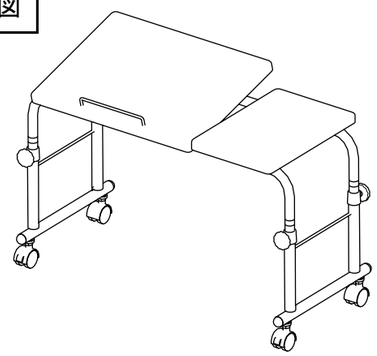
角度が変わるマルチデスク ロータイプ
組立・取扱説明書

この度はお買い上げいただき誠にありがとうございます。
必ずこの組立説明書をお読みの上、
正しく組立てくださいますようお願い致します。

完成図



天板耐荷重 約 20 kg

品　質　表　示	
品　名	角度が変わるマルチデスク ロータイプ
品　番	ホワイト：ＢＴ－０８５ ブラウン：ＢＴ－０８６
材　質	フレーム　/　スチール(粉体塗装) スチール(クロムメッキ) 天　板　/　中質繊維板(PVCシート貼り)
サイズ	幅約60×奥行約30(34キャスター含) ×高さ約33.5～43.5(cm)
原産国	台　湾

組立及び品質についてのお問い合わせは

受付時間　ＡＭ９：００～ＰＭ５：００
（土、日、祝日を除く）
ＴＥＬ　０２５６－３５－７４０５
ＦＡＸ　０２５６－３５－５８４４
ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ　０１２０－１１－７４０５
川口工器株式会社サービス窓口
品質以外のお問い合わせは、
お買い上げの販売店へご連絡下さい。

〒955-0045新潟県三条市一ノ門２丁目４番４５号
川口工器株式会社
http://www.kawako.net/

⚠ 警告

- 危険ですので傾いた所での使用はしないでください。
- 火気の近くや高温になる場所でのご使用はおやめください。
- 過度な移動や、片寄った荷重、耐荷重を超えてのご使用は転倒する危険がありますのでおやめください。
- 踏み台にしないでください。

⚠ 注意

- 本製品はテーブル使用を目的とした商品ですので、それ以外の用途では使用はしないでください。
- 組立後も定期的に緩みが無いか、不具合の有無を点検をして安全にお使いください。
- 移動させる際は必ず、キャスターのストッパーを解除して、天板の上の物を全て取り除いてから移動させてください。
- 熱いヤカンや鍋などを直接置かないでください。変色・変形する恐れがあります。コーヒーやカレーなどの色素の強いもの、また濡れたまま放置すると色移りがする恐れがありますので直ちに、ふき取ってください。

安全のために、以下の点にご注意ください
怪我をしたり、製品の破損の原因となります。

- 耐荷重以上の物はのせないでください。
- 天板を固定しないまま、手を付いたり荷重を掛けないでください。
また、天板の開閉の際は、安全に注意して慎重に行ってください。



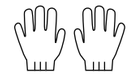
- 天板を固定していても踏み台にしたり、商品に腰を掛けるなどはしないでください。怪我や商品の変形破損の恐れがあります。



※ 天災等の不可抗力やお客様のお取り扱い上の不注意、不当な修理・改造による事故・破損等の責任は補償いたしません。

組み立てる前に

組み立て中に、手を怪我しないように、必ず軍手や手袋などで、手を保護してから組み立てを行ってください。

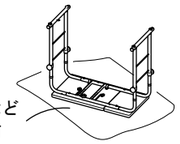


準備
- 組み立て前にかならず部品名と部品数をご確認ください。
また、組み立て中に部品を紛失しないようご注意ください。



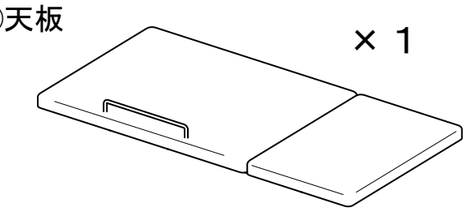
安全
- 組み立ての際には部品などがお子様の手の届く所に放置しないでください。

保護
- 組み立て場所は十分広い場所で行ってください。
硬い床の場合は柔らかいものを敷いてください。
床や壁を傷つけないように十分ご注意ください。
- 当商品はテーブルの高さを変えることができます。
組み立て前に、使用するテーブルの高さを決めてください。

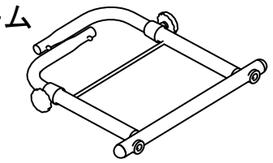


部品内容

①天板　× 1



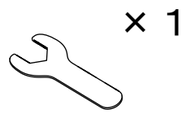
②フレーム　× 2



③キャスター　× 各２

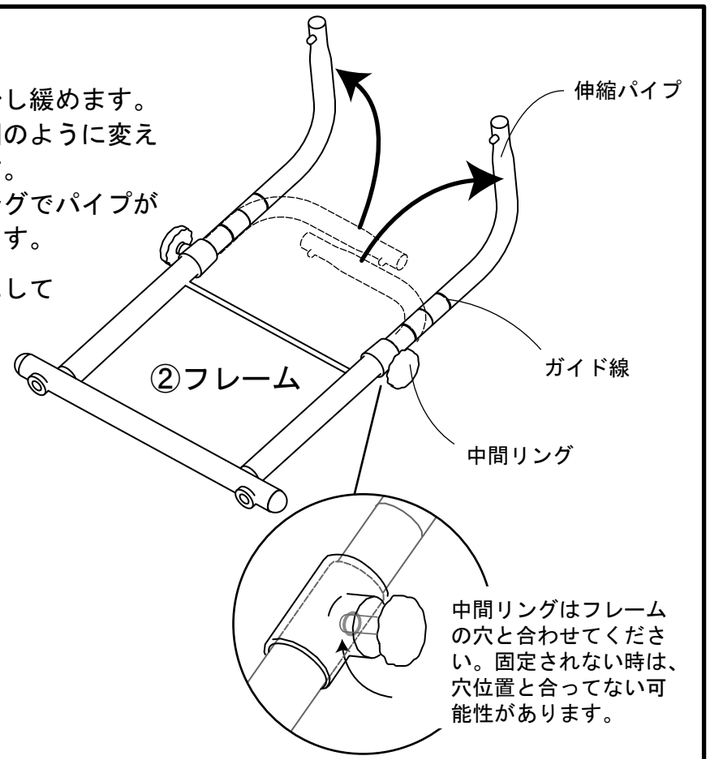


④スパナ　× 1



組立手順

1
- ②フレームの中間リングを少し緩めます。
左右の伸縮パイプの向きを図のように変えてお好みの高さに伸ばします。
左右高さを揃えて、中間リングでパイプが抜けない程度に軽く固定します。
- フレーム２本とも同じ高さにしてください。



＜注意＞
伸縮パイプはガイド線が無くなるまで伸ばさないでください。
強度が落ちたり、抜ける恐れがあります。

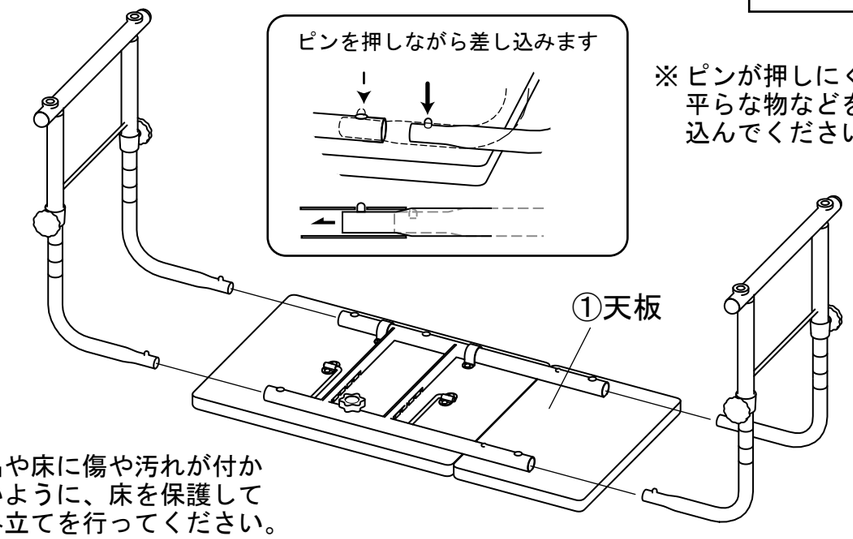
2

- 手順１のフレームのピンを押しながら
①天板裏のパイプに差し込みます。
ピンがパイプ穴から出るまで差し込んでください。

ご注意ください



商品に乗らないでください。
破損や怪我をする恐れがあります。

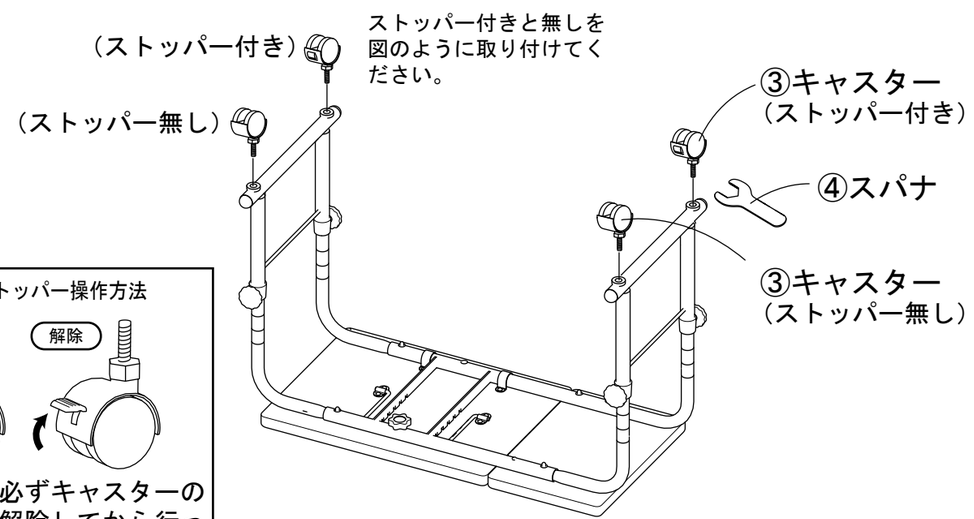


※ ピンが押しにくい時は先端が平らな物などを使って、押し込んでください。

※商品や床に傷や汚れが付かないように、床を保護して組み立てを行ってください。

3

- 次に、③キャスターを④スパナを使い取り付けます。
※キャスターは最初は手で回し入れて、
最後にスパナを使うと、楽に取り付けることができます。

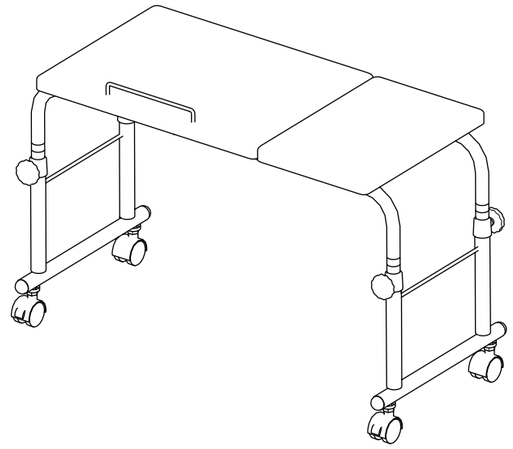


キャスターストッパー操作方法

移動する際は必ずキャスターのストッパーを解除してから行ってください。

4

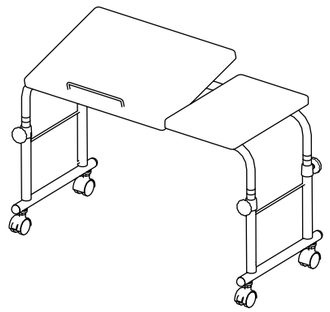
本体を起こしてぐらつきが無いか確認したら完成です。



- キャスターが４ヶ所共、しっかりと入っているか
- 伸縮パイプは同じ高さになっているか
- 中間リングは、４ヶ所しっかりと固定されているか

天板（大）の角度調節方法

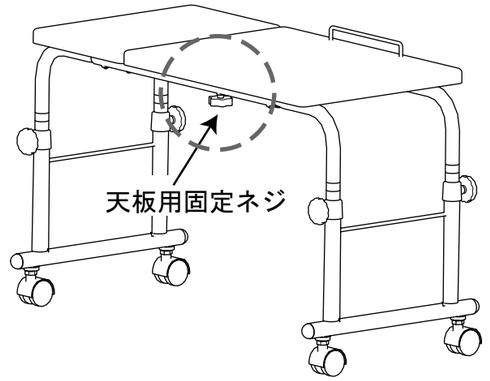
当商品は天板（大）の角度を調節することができます。
角度調節方法の手順をご覧いただき、安全に十分注意して行ってください。



⚠ ご注意ください

天板を水平に戻す時は、手をはさまないように十分に注意して行ってください。

天板を固定していない時は、手を付くなどの荷重でも天板が上がる構造となっております。
使用後は必ず、元に戻して天板用固定ジをしっかりと締めてください。



(1) 天板を固定しているネジを緩めます
（天板を持ちあげることができます）

(2) 天板をお好みの角度まで持ち上げて、角度調節バーを下図のように、ガイド溝にはめ込んでください。

